

長崎市地域公共交通活性化・再生協議会

平成20年5月30日設置
平成21年3月24日連携計画策定



概要

今後の長崎市全体の公共交通のあり方等に関する基本的な考え方をまとめるため、琴海地区をモデル地区としてデマンド型交通の実証運行を行い、利用者満足度の向上と赤字補填率の軽減を図り、他地区におけるコミュニティバスの今後のあり方の方向性を示す。

○デマンド型交通の実証運行

琴海地区において、コミュニティバスの代替交通としてデマンド型交通の実証運行を平成21年度に半年間実施しており、本年4月から一部制度を変更して実証運行を継続している。

今後は、琴海地区において本格運行に導き、さらに、コミュニティバスを運行している他地区においては、デマンド型交通の導入の可能性について検討を行う。

